

2024年5月21日（第1.1版）

呼吸器内科に、通院又は入院中の／過去に通院又は入院された患者さんまたはご家族の方へ

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] EGFR 遺伝子変異陽性非小細胞肺癌に関する検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 庄司 哲明・北海道大学病院 呼吸器内科

[研究の目的] EGFR 遺伝子変異陽性非小細胞肺癌の患者さんでの免疫チェックポイント阻害剤の治療効果、副作用およびそれに影響を与える因子を検討するため

[研究の方法]

○対象となる患者さん

EGFR 遺伝子変異陽性非小細胞肺癌の患者さんで、2015年1月1日～2026年12月31日までの間に当院で肺癌の治療を受けた方のうち、以下に該当する方。

- ・肺癌診断時において年齢が20歳以上の方
- ・進行期肺癌の病理学的診断が確定している方
- ・ドライバー遺伝子変異検査を行いEGFR 遺伝子変異陽性が判明している方

○利用する情報

以下の項目について2026年12月31日までの情報を利用させていただきます。

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（遺伝子変異検査、PD-L1発現状況、血液検査、画像検査）、治療内容、治療効果

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2024年6月頃)～2027年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院呼吸器内科 担当医師 庄司 哲明

電話 011-706-5911 FAX 011-706-7899